

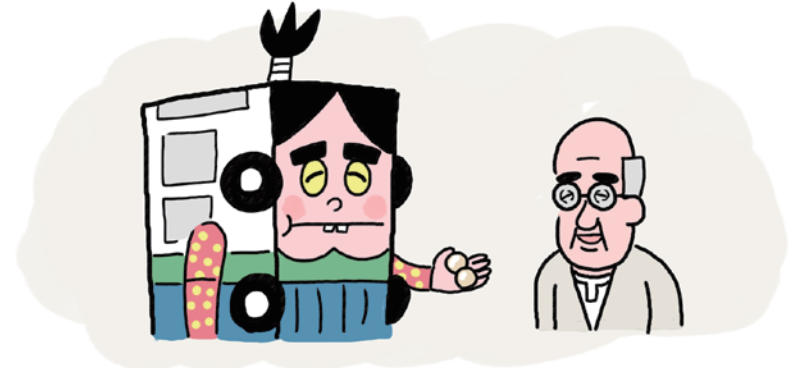
たろう きやく たず
バス太郎は他のお客さんにも尋ねてみました。
しょうがくせい おんな こ いっしょ
小学生の女の子は「みんなと一緒にだから
あんしん こま うんてんしゅ
安心するし、困ったときもバスの運転手さんや、
のひと たす
乗っている人が助けてくれたりするの」
あんしん
「それは安心バスね。きびだんごあげるよ。
あした がっこう がんば
明日も学校頑張るでバス！」



すがた にい しゃない
スーツ姿のお兄さんは「バスの車内で
ひび てじな まな
日々“手品”を学んでるよ。
いがい かいしゃ ひょうばん こんや だいじ えんかい
意外と会社で評判なんだ。今夜は大事な宴会で、
さけ の かえ あんしん
お酒を飲んでも帰りはバスなら安心だよ！」
たの
「それは楽しいバス!はい、きびだんごをどうぞ」



てい あ
バス停で会ったおじいさんは
にぎ
「むかしは賑わってたんじゃよ。
つま であ なか
妻と出会ったのもこのバスの中じゃったなあ〜」
すてき はなし な
「素敵な話でバス。泣けてくるバス...
なみだ で
涙は出ないけど...きびだんごをどうぞ。
ばあ ぶん
お婆さんの分もね」



みりよく
「バスは魅力がいっぱいでバス!
ちいき な せんざい
地域に無くてはいけない存在なのでバス!」

